

「第4次江津市男女共同参画推進計画」におけるパブリックコメント実施結果

1. 実施概要

- (1) 件 名 第4次江津市男女共同参画推進計画（案）に関するパブリックコメント
- (2) 担当課 人権啓発センター
- (3) 意見募集期間 令和4年2月24日(木曜日)から令和4年3月25日(金曜日)まで
- (4) 意見提出者数 2人（ファックス、インターネット）
- (5) 意見提出件数 4件

2. ご意見と市の考え方（総括）

反映区分	件数
A：意見を反映し、計画等を修正したもの	0件
B：意見が既に計画に反映されているもの	0件
C：今後の参考とするもの	1件
D：ご意見を計画等に反映させないもの	0件
E：その他の要望や質問、感想など	3件

3. 提出のあったご意見の内容と市の考え方

（ご意見については、原文のまま掲載させていただいています。）

	計画書（案）の該当箇所		区分
	ご意見	市の考え方	
1	21P 重点目標9 社会的慣行の見直しと意識の改革		C
	「ナッジ」手法を活用し、男性や女性・若者の男女共同参画を推進する仕組みづくりはどうでしょうか。 例) 男性の子育ての機会を増やすには、男性が小さな子どもを連れて外出しやすくすることも大切なのではないのでしょうか。そのために必要なのが出先の男子トイレのベビーチェアです。男子トイレにベビーチェアがあれば、男性の子育てしやすい環境への「気づき」が生まれ、男女共同参画が市内で広がると思います。	ご指摘の「ナッジ」は相手に対して特定の行動を強要するものではなく、人々が自然な形で「気づき」を受けることで行動を良い方向へ誘導する手法です。男女共同参画のような人々の行動変容を促す課題において有効と考えますので、各関係機関の取組でこの手法を取り込めないか検討します。 ご例示いただいた男子トイレのベビーチェアについては、新庁舎に取り入れたところですので、今後も検討していきたいと思います。	

2	6 ページ 今後都市部への女性の流出が続けば、・・・・・・・・		E
	今後都市部への女性の流出が続けば、・・・・・・・・ とありますが、都市部への流出は男女問わず全体(特に若年層)の課題であり、「女性だけ」都市部へ出ているように見えます。	ご指摘のとおり、地方から都市への人口流出は男女問わず大きな課題ですが、今回は女性農業就業者の減少している要因の一つとして、「女性の流出」という記述をしました。	
3	17 ページ 重点目標 7 誰もが安心して暮らせる環境の整備について		E
	長引くコロナ禍で、更なる経済的支援が必要な家庭、困窮者はもとより、行政等のデジタル化の推進で社会生活から分断され 孤立・孤独「生きづらさ」不安を感じている方が多くおられます。行政 DX のサポートについても明確になれば良いと思います。	行政等のデジタル化につきましては、新たな制度や最新ツールの導入だけでなく、人に優しいデジタル化を念頭においた誰も取り残されることのない仕組みが不可欠です。 江津市では、次期行財政改革としてデジタル・トランスフォーメーション(DX)に着手していますが、このような考え方も含め、検討を行っています。このため、「第4次江津市男女共同参画推進計画」の施策の推進においては、次期行財政改革の方針等に沿って実施することとしています。	
4	推進委員会等の構成員について		E
	幅広い年齢、特に若い世代(未婚・既婚問わず)参加できると良いと思います。	男女共同参画推進委員については男女の性別のみならず、年齢や経験等においても幅広く参加できるよう配慮します。	